

- ◆企画名 新入生を迎えよう！（新入生誘導活動）
日 程 2018年4月1日（日）
場 所 関西大学千里山キャンパス
参加者数 18名（ピア・サポータ16名、研修生2名）
目 的

- ・新入生・保護者の学内誘導を行うことで、入学式の円滑な進行を助ける。
- ・新しく関西大学の仲間（peer）となった新入生に対し、誘導活動を行い、ピア・サポートの広報を行う。
- ・ピア・サポータ間の交流をする場とし、今後のピア・サポート活動を円滑にする機会とする。

内 容

入学式開始の約1時間半前より、正門を中心とした学内での新入生・保護者の方の式場への誘導、写真撮影の補助及びスムーズな人の流れを作るための通路確保を行う。
また、入学式終了時刻に合わせて、式場周辺で待機し、新入生・保護者の方からの質問や問い合わせに応じる。

効 果

- ・新たに関大生の仲間（peer）となった新入生を歓迎し、新入生や保護者の方のサポートを行うことができた。
- ・他コミュニティからの参加もあったので、運営本部の活動理念の1つであるコミュニティ間の交流もできた。

改 善 点

- ・記念撮影場所の1つである関西大学の石碑の場所で、列に並ばず、前からそのまま入り記念撮影をする新入生や保護者の方が見られたので、来年度はコーンを置く位置の工夫が必要であると感じた。
- ・道が混雑する中、時計台下を集合場所として大勢で道に広がる光景も多く見られ、通行が困難になったので、そのような場合への対応が課題である。
- ・入学式終了後、式場のどの場所からどの順番で新入生が退場してくるのかを把握しきれなかったため、保護者の方からの質問に答えることが難しい場合があったので、来年度からは事前把握が可能であれば、ピア・サポータへの配付資料に記載したいと思う。

感 想

- ・ピア・サポータ全員がトランシーバーを携帯し、情報を共有し合うことによって、一人一人が責任を持って円滑に案内や誘導を行うことができたので、有意義な活動になった。
- ・ピア・コミュニティのジャンパーや腕章を着用して立っていることにより、気軽に質問できる存在として役立てたのではないかと思う。
- ・今年度の反省を忘れず、来年度の活動につなげていきたい。